

じゃえり〜通信 176号 令和6年9月



- 貧乏キャンプ旅！！
- とみおちゃんの長〜い、なが〜い、夏休み。
- ユミッペの旅行中の悩み事・・・
- こんなお仕事させていただきました！
- あんな話こんな話の待ってまーす！

← エアポートホームレス-成

● 貧乏キャンプ旅！！

こんにちは、じゃえり〜通信編集長井原一成です。今年も8月19日から24日までお休みをいただいております。今年も飛行機で北海道に行きました。今回の目的は「オロロンラインを走^どる」ことです。オロロンラインというのは北海道の北西側の日本海側の海沿いの国道239号線です。石狩から北の果て稚内へ。なんで行きたいのでしょうか。何故でしょうか。自分でも分からないのですが、「マラソンを完走したい」とか、「フルマラソンを3時間以下で完走したい」とか思うのと同じなのかなと思います。達成したとしても、そこには何も無い。しかし、達成しないよりは良い宿を予約せず、テント持参のキャンプ旅行で、これはたまたま楽しく。予定といえば行き帰りの航空券くらい。気になったとこに行き、キャンプ場で夕陽を見ながらビールを飲み、焚火でジンギスカンを焼いて食べ、8時に寝る。そんなアホな旅をしてきま



した。途中で嵐の天気予報に遭遇し、ポールが強風で折れ、お風呂もなかなか入れません、昼になっても食堂がない、それも楽しい旅行でございしました！9月15日は丹後ウルトラ100キロマラソンに出走します！！



● とみおちゃんの長〜い、なが〜い、夏休み。

ず〜とま〜す。

この夏 8月19日から24日まで6日間の長い夏休みをいただきました。若くて元気なころは夏休みが嬉しくて、待ち遠しかったのです。子供を連れて民宿に泊まって海で遊んだり、ハイキングに出かけたり楽しく過ごすことが出来ました。

●とみおちゃんの長〜い、なが〜い、夏休み。。

最近夏の暑さに負けてしまって、殆どどこへも出かずに、1日エアコンかけっぱなしで家に閉じこもってる事が多いですね。

8月19日は朝5時半から軽く1時間ほど山裾をゆっくり散歩してきました。昼は暑くて外で歩けないので、早朝の散歩と決めています。9時に家内がかかりつけの医院の予約があったので、付き添いではないんですが、車で送っていきました。午後からはマッサージチェアの上でマッサージ機かけながらたっぷり昼寝しました。昼寝を沢山しても夜はしっかり寝れるんですね。10時には布団に入って寝てしまいました。

翌20日は起きた時から大雨が降っていました。どうしようかなあ、って思いましたが、思い切って散歩に出かけました。長靴履いて傘さして、ストックも持っていきました。5時半から1時間ほど長靴をポコポコ言わせながら歩きました。雨の中の散歩よく疲れますね。午前中も午後もしっかり昼寝しました。

21日はやっぱり朝5時半から散歩に出かけました。1時間半ほど頑張って歩きました。6時半には太陽が出てきて汗びっしょりになりました。午前も午後も昼寝三昧でした。それでも夜10時には寝てしまえるんですね。

翌22日は大阪赤十字病院での検診です。3年前に手術してもらった頸椎後縦溝帯骨化症のチェックです。異常なしだったので次回の検診は1年後の来年8月20日です。私的にはもう大丈夫ちゃうのんとおもってますが、病院へ行くのは疲れますね。レントゲン撮ったり、血液検査、尿検査 ほんとじゃまくさいです。夕方になってから思い立って近所のマッサージ屋さんに行ってみました。散歩するだけで、夏なのかしら、足腰が疲れるのはわかりますが、肩ががりがに凝っていました。1時間半揉んでもらってスッキリしました。 ゴッソ →

23日はまた朝5時半から1時間半ほど恒例の散歩。昼寝してから、思い立って夕方からお風呂にはいって30分ほど身体を温めました。汗沢山掻いて体調少し良かった気がしました。24日夏休み最後の日、朝5時半から1時間半の散歩。午前中の昼寝。午後から花園スパ(東大阪市の新町・外環状線)に出かけました。そのサウナは非常に熱いので5分くらいですごく汗が出ます。3回ほどサウナ使ってから、36.5度Cの炭酸泉にゆっくり浸かって汗流しました。カラダスッキリしました。こんな感じ長い夏休みをダラダラ過ごしました。



●ユミッパの旅行中の悩み事・・・

こんにちは。「じゅえりー通信・編集長の嫁」の有美です。「楽しい旅行中に気になってしまう悩み事」はありませんか。私の長年の悩みは「植木の水やり」でした。長期間の旅行中は家族に来て水やりをしてもらったり、簡易的なサイフォン式の水やり器を使ってきました。しかし今年から「自動散水タイマー」が登場！これで安心して旅先で寛ぐことができるようになります。このタイマーはストップウォッチ大のタイマーを蛇口にセットするだけで設定した時間にホースから散水してくれる便利な機械なのですが、事前の段取りに1ヶ月ほど時間がかかりました。はじめに編集長（主人）に手伝ってもらって3階・2階のベランダと1階の玄関周りの植木鉢全てに細いホースを這わせていきます。次にホースに散水口を取り付けていきます。散水口も「シャワータイプ」で多方向に水が撒けるものや「スプリンクラータイプ」で狙った部分に霧状に撒けるものがあり、ワクワクしながら作業は進みました。さて、ここでテストを実施。が3階へはホースの水が上がっていかず、逆に2階は水圧が高くてベランダが水浸しになり、前の道路にも水がはみ出して失敗。そこで3階の鉢を整理して2階にまとめ、微調整を続けました。そしていよいよ「自動散水タイマー」解禁日。セット方法は目覚まし時計のセットくらいの簡単さです。何時から何分間、日に何回散水するかを4つまで設定できます。まずは朝起きて散歩に行く前に確認したいので午前5時25分から15分散水を1回に設定しました。初日はワクワクして散水タイマーが散水する前からベランダで待機してしまいました。時間通りに散水が始まり、眺めているだけで水やりが進んでいくので優雅な気分です。これまでの水やりの時間を、雑草取りやハーブ摘みの時間にあてられて得した気分です。過ごしています（笑）

おみやげ
とろろこし



からかい
箱内ユミッパ



旅先でも
新由良流
簡素なキャンプ道具



こんなお仕事させていただきました～



2本の指輪を
使いやすく指輪から
リフォーム
31491



31332, 31333
おなじりのパールから指輪へ
リフォーム



ダイヤルースを
カシヤ工風ワザに
リフォーム
31170



ダイヤルースの銀を
おなじくカシヤ工風に
リフォーム
31591



古いダイヤルースの
ダイヤルースを
おなじくカシヤ工風に
リフォーム
31371



昔が流行った
指輪を
おなじくカシヤ工風に
リフォーム
31036



ダイヤルース
リングのダイヤルースを
おなじくカシヤ工風に
リフォーム
31336



ダイヤルースの
指輪を
おなじくカシヤ工風に
リフォーム
31187



おなじくカシヤ工風の
ダイヤルースの
おなじくカシヤ工風に
リフォーム
31400



ダイヤルース
パールネックレス
おなじくカシヤ工風に
リフォーム
31247



ダイヤルースの
ダイヤルースを
おなじくカシヤ工風に
リフォーム
31387



ダイヤルースを
おなじくカシヤ工風に
リフォーム
31462

● あんな話こんな話マッテまーす!!

お客様の声をお聞かせ下さい。じゅえりー通信を読んだ感想や宝石に関するご質問、こうしたらじゅえりーいはらほっとよくなるよ、こんなことがあって嬉しかった!!とか、ささいなことが嬉しいのです!

同封の返信用無料ハガキでどなた様にもお気軽にお便りいただけるように工夫しました。切手はいりません。ホントにペン持って書いてポストに入れるだけで〜す。よろしくおねがいしま〜す!

もちろん今までどおりFAXもEメールも、電話も大歓迎です。

24時間受付FAX **06-6721-2538**

24時間受付メール **toiawase@j-ihara.jp**

ホームページ **www.j-ihara.jp**

LINE(ライン)

フェイスブック www.facebook.com/jewelryihara/

LINE(ライン)でも受付できるようになりました! マッテマ〜ス。



QRコードでLINEの友だちを追加

● 宝石の川柳大募集!!

宝石にまつわる川柳を募集しております。ユーチューブも見てね。お客様の声ハガキに書いてもFAXも、EメールでもOkで〜す。じゅえりー通信に掲載させていただきます〜す。お待ちしております♪



● お誕生日をお知らせくださ〜い!

時々「お客様の声ハガキの下にお誕生日を書く欄があるけどなにかあるの?」とお問い合わせをいただきます。そうです!事前にお知らせいただきますといふことがあるんですヨ!ですからお誕生日をご連絡いただいてない方がおられましたら、ぜひじゅえりーいはらまでお知らせください。

● こちらじゅえりー通信編集部!!

トミオちゃんです。皆さま。いつまでも暑い夏でございます。夏バテしてはりませんか?

富生ちゃん
(井原富生)
しし座O型

今年の夏はホンマに暑かったですね。朝、昼、晩とずっとエアコン使ってるので夏バテでしんどいですね。

編集長
(井原一成)
みずがめ座
A型

今年の夏は暑さに負けた。とうとう自宅でもエアコンを使うようになってしまった。しかし、よく眠れるようになりました。汗も臭くない!

ユミッペ
(井原有美)
丑年のおうし座
A型

戸外で植物の世話をしている最中は集中して楽しんでいるのですが、終わった瞬間に「バテている」ことに気がきます。そしてその夏バテは後日まで続くことを知る、今年の夏でした。